

公衆浴場入浴サービス申請書

能美市公衆浴場入浴サービスを利用したいので申請します。

能美市長 あて 申請者住所 能美市

申請者氏名

電話番号 () -

対象世帯（者）の状況 ※太枠内を記載してください。

対 象 区 分				家庭風呂の有無	
① 母子・寡婦、父子世帯 ② 生活保護世帯 ③ 一人暮らし高齢者				有 ・ 無	
④ 高齢者世帯 ⑤ 身体障害者（1級・2級・3級）					
対象者氏名（申請者含む）	性 別	生 年 月 日	年 齢 区 分	交付番号	枚 数
対象者氏名	男・女	年 月 日	大人(高校生以上) 中人 小人 幼児	本人	枚
介助者用入浴券希望する場合記入 介助者の氏名 () 対象者からみた関係 ()				介助者	枚
対象者氏名	男・女	年 月 日	大人(高校生以上) 中人 小人 幼児	本人	枚
介助者用入浴券希望する場合記入 介助者の氏名 () 対象者からみた関係 ()				介助者	枚
対象者氏名	男・女	年 月 日	大人(高校生以上) 中人 小人 幼児	本人	枚
介助者用入浴券希望する場合記入 介助者の氏名 () 対象者からみた関係 ()				介助者	枚

- 対象区分の「一人暮らし高齢者」「高齢者世帯」とは事実上のものをいいます。
- 家庭風呂は、利用の有無に関係なく家屋内に存在すれば「有」となります。
- 家庭風呂の有無欄で「無」とされた場合についても、申請時には「有」の場合と同数の公衆浴場入浴券を交付します。その後、日程調整を行ない市の担当がお宅へ訪問し、「無」と確認した段階で、申請時と同数をその場で交付します。
- 介助者用入浴券は、対象者が公衆浴場の利用時にのみ使用できます。
- 記入した介助者と違う方が介助者用入浴券を使用しても差し支えありません。

※この申請の審査に当たって、市長が対象者の必要な税関係の書類及び市税等の納付状況についての情報を利用することについて同意します。

同意者 氏名

市税等納付状況（滞納）	有・無	①②⑤及び ③④の非課税世帯	無 料	確認者	受 付 印
		③ ④ の 課 税 世 帯	100円/回		
特記事項（却下理由等）					